

# 未来の自分の健康のために がん検診に行こう！

## がん検診の受け方

### ①ふれあいセンターで受ける（集団検診）

乳がん・子宮頸がん・大腸がん・胃がん・肺がん・前立腺がん検診の各種で検診日が決まっています。  
※前立腺がんは特定健診および後期高齢者健診受診者のみ実施  
日程は、広報すながわ 4月1日号折り込みまたは右記 QR コードからご確認ください。



### ②個別に病院で受ける（個別検診）

- ◆市立病院で受ける  
→乳がん・子宮頸がん・大腸がん検診を通年で受けることができます（前立腺がん検診は1～3月）。受診希望日の2週間前までにふれあいセンターへ申し込みください。
- ◆対がん協会で受ける  
→乳がん・子宮頸がん・大腸がん・胃がん・肺がん検診を通年で受けることができます。札幌がん検診センター（Tel 011-748-5511）または旭川がん検診センター（Tel 0166-53-7111）へ申し込みください。



### ③無料クーポン券を使って受ける

4月下旬に次の対象年齢の方に、乳がん検診または子宮頸がん検診の無料クーポン券を郵送しています。受診の方法については、同封の案内をご確認ください。

【無料クーポン券対象年齢】※年齢は令和7年3月31日現在。

- ・乳がん検診：41歳、46歳、51歳、56歳、61歳
- ・子宮頸がん検診：21歳、26歳、31歳、36歳、41歳

受けましょう！対象年齢を確認し、ご希望の健（検）診をお選びください。

検 診		オ プ シ ョ ン 検 査		
子宮頸がん	乳がん	前立腺がん	ピロリ菌検査	喀痰検査
○	—	—	○	—
○	○	—	○	—
○	○	—	○	○
○	○	○	○	○
○	○	○	○	○
	妊娠中、豊胸術などを 受けている方は不可	50歳～79歳	40歳以上は胃が ん検診受診者のみ	肺がん検診受診者 が必要な方
子宮頸部細胞診	マンモグラフィ検査	血液検査 (PSA)	抗原検査 (便)	喀痰細胞診検査 (3日法)
	49歳以下 2方向			
	50歳以上 1方向			
2,000円	49歳以下 2,600円	1,000円	3,520円	1,100円
	50歳以上 2,200円			国保・後期半額
医療保険加入者は半額				生保無料

市の検診では、検査費用を助成しており、3割程度の費用で検査を受けることができます！



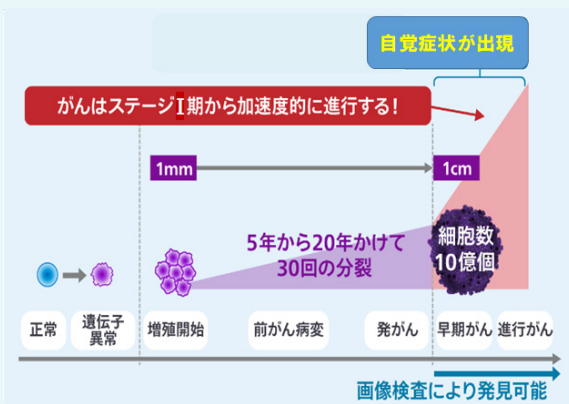
# — がんは早期発見がカギ！ —

現在の日本では、がんによる死亡者数は年間 38 万人を超え、死亡原因の第1位です。日本人が一生のうちにがんと診断される確率は、男性 65.5%、女性 51.2% です。さらに、男性の 4 人に 1 人、女性の 6 人に 1 人ががんで死亡しているともいわれています。(国立がん研究センター 2019 年)

一般的に年齢が上がるにつれてがんにかかる人が増加しますが、若い世代でもがんを発症しています。男女ともに胃がん、肺がん、大腸がんは 40 代の働き世代から増えはじめ、女性は 20 代後半から子宮頸がん、30 代後半から乳がんにかかる人が増えています。

がんは早期発見することが重要ですが、早期のがんには自覚症状がありません。画像診断では、がんの大きさがおおよそ 1cm を超えないと見つけることができません。さらに 1cm を超えるくらいから、がん細胞は加速度的に進行します。そのため、数年がん検診を受けていない間にがんが進行している場合も少なくありません。これががん検診を毎年受ける理由です。

がんと診断された方のうち、治療により 5 年後生存している人の割合を示す「5 年生存率」という指標があります。5 年という期間はおおむね治癒した目安となっています。5 年生存率は、がんの進行度を示すステージが低いうちに治療を開始するかどうかで大きく異なります。



ステージ別5年生存率	
ステージⅣ	ステージⅠ
[肺がん] 7%	⇒ 85%
[胃がん] 6%	⇒ 98%
[大腸がん] 23%	⇒ 98%
[乳がん] 38%	⇒ 100%
[子宮がん] 26%	⇒ 93%

国立がん研究センター 5年生存率 (2009~2011年罹患者の5年生存率)

がんの早期発見・早期治療には定期的ながん検診を受けることが大切です。早期発見・早期治療により、身体的・経済的な負担も大きく軽減され、早期に社会復帰することにも繋がります。ぜひがん検診を受けましょう！

## 【各種健（検）診の内容・詳細】

★生活習慣病を予防するため、がん検診と一緒に健康診断も

	健 診		が ん		
	特定健診	後期高齢者健診	胃がん	肺がん	大腸がん
20～29歳	○	—	—	—	—
30～39歳	○	—	—	—	—
40～49歳	○	—	○	○	○
50～74歳	○	—	○	○	○
75歳以上	—	○	○	○	○
対象条件	国民健康保険加入者 協会けんぽ被扶養者	後期高齢者医療保険加入者		65歳以上は結核検診を兼ねる	
検査内容	身体測定 / 血圧測定 / 血液検査 / 尿検査 / 医師診察 / 心電図 / 眼底検査 ※心電図は40歳以上、眼底検査は集団健診および市立病院で健診を受診する40～74歳。		バリウム検査 	レントゲン検査 	便潜血検査 2日法 
自己負担額	1,000円 (国保)	400円	2,000円	600円	1,000円
	協会けんぽ被扶養者は事業主へ確認		国民健康保険・後期高齢者医療 生活保護受給者は無料		